

地域医療連携広報誌

つながる医療



社会医療法人

大雄会

循環器内科



はやし りゅうぞう

循環器内科 診療部長 **林 隆三** 医師

- 卒業年
2006年
- 資格
日本内科学会認定内科医
日本循環器学会循環器専門医
日本心血管インターベンション治療学会認定医
植込み型除細動器／ペースングによる不全治療
研修修了

先生の携わっている治療について教えてください

年間250件以上の心臓カテーテル治療を行っています。特にPCI（経皮的冠動脈形成術）に力を注いでいます。PCI治療は心臓手術でありながら部分麻酔で済み、開胸の必要がないため治療の傷口も小さくてすみます。そのため体への負担が少なく、早期の社会復帰が可能です。また総合大雄会病院の循環器内科では、他院で治療が難しい患者さんも受け入れています。施術が一番難しいといわれている「慢性完全閉塞」状態の方の治療も対応しています。

海外医師受入れプログラムについて教えてください

2017年より海外の先生方の受入れを行っています。当院のみならず日本のPCIの技術は世界トップレベルです。その一番の要素は日本人の国民性ともいえる手先の器用さ、丁寧さが生かされることです。海外ドクターの認識としては、日本でカテーテル治療を見学する事だけでも特別な事とされています。海外ドクターを受け入れる際は、当院の若手医師に英語でプレゼンテーションを行ってもらうなど積極的に英語でのやり取りを経験してもらっています。全ての疑問が解決されるまで海外ドクターの質問にお答えするよう努力することで満足頂き、毎回当院を指名して頂けるようになりました。この取り組みは、大雄会病院のカテーテル技術を広く世界に伝えることで、国内にいても海外のドクターの教育を通じて「海外の患者さんの治療」に貢献できる最良のプログラム」と自負しております。

過去のObserver-ship Program

(海外医師受け入れプログラム)

2017年	10/2	オーストラリア人医師	2019年	3/11・3/14	インド人医師
	12/6 12/7	台湾人医師		4/19	ベトナム人医師
2018年	1/29~2/2	A社幹部候補研修		6/18	インド人医師
	3/22・3/23	オーストラリア人医師		6/26	マレーシア人医師
	6/1	インド人医師		10/2	インド人医師
	7/17~7/19	中国人医師		12/5・12/6	コロンビア人医師
	10/29	メキシコ人、コロンビア人医師			
	12/5~12/8	マレーシア人医師			



海外出張治療について教えてください

異文化でのPCIのトピックは枚挙にいとまがありません。発展途上国に赴きますので、狂犬病、日本脳炎、肝炎、破傷風のワクチンは必須です。人生で狂犬病のワクチンを打つ日が来るとは思いませんでした。海外は日本のような皆保険ではありませんので、患者さんの懐事情にて手術を断念しなくてはならなかったこともあります。海外を知れば知るほど、日本がどれほど素晴らしい国が再認識します。

海外出張治療はパキスタンでの治療をはじめ韓国、マレーシアなど様々な国においてPCI治療をしてまいりました。**CHIP INDIA SUMMIT 2019**では、300人以上の現地のドクターが集まる学会会場と中継をつなぎ、手術をしながらレクチャーを行うなどの機会を頂きました。海外で手術を行うのは、大雄会の気心知れたスタッフとともに行うのとは全く環境が異なり、道具の制限、言葉の問題、費用の問題等日本では想像できないような問題を乗り越えなければ手術を成功に導けません。それでも多くの患者さんを救うべく、大雄会病院の技術を世界に伝えるために、今後も海外での治療を続けていきたいと思っています。



ワンポイントアドバイス



心臓病を防ぐ食生活のポイント

- ◆ 1日3食、規則正しく
- ◆ 適正なエネルギー量を心がける
- ◆ いろいろな食品をバランスよく



生活習慣病別の注意点

高血圧

減塩を心がける(食塩は1日6g以下を目標)
コレステロールや動物性脂肪を控える
カリウムやマグネシウムの多い食品をとる



高脂血症

コレステロールを控える
肉より魚を多く食べる
食物繊維をたっぷりとる



肥満

食べ過ぎやコレステロールのとり過ぎに注意
濃い味付けを控える
外食や夜食・間食を控える



糖尿病

決められたエネルギー量を守る
さまざまな食品をバランスよくとる
甘いものは控える



● 医師を志した理由は何ですか

父が医師だったこともあり、子供のころから医師になるものだと思っていました。ただ、中学生の頃の成績は悪くとても医学部進学を口にできるようなものではありませんでした。高校に入って一念発起、受験勉強は甘くなく必死に勉強しました。

● 医師として一番大切にしていることを教えてください

やはり「覚悟」じゃないでしょうか。自分が、「必ず患者さんを治す！」という「覚悟」が大事だと思います。

● 今後の活動についての目標や展望を教えてください

技術向上のためには、経験を積むことも大事です。海外で沢山の重症患者さんを治療した経験を元に地域の患者さん方へ最良の医療を提供していきます。昨今コロナ事情ゆえ、海外へ行くのも外国人ドクターの受け入れもできませんが、インターネットを使用しての教育ができないか検討しております。

● 休みの日の過ごし方を教えてください

学生時代から続けているゴルフですね。ただ、緊急で病院に戻らないといけないこともあるので、同伴は気の置けないゴルフ仲間と行くことが多いです。幸い、どうしても中断して病院に戻らないといけなかった事は数えられるほどです。



詳しくは、地域医療連携室までお電話ください。

tel. **0586-26-2366** (直通) tel. **0586-72-1211** (代表) fax. **0586-24-9999**

● 受付時間：月～金 8:30～19:00 土 8:30～12:30

※ 祝日、年末年始除く